



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信
No.37
令和5年2月

2023年の話題

令和5年に突入しました！

1か月が経過しましたが、今年的话题をいくつかお伝えしたいと思います。

・認知症新薬が承認されるかも？

認知症新薬『レカネマブ』が注目されています。認知症を発症する前段階である「軽度認知障害」に対して使用される薬です。現在、アミロイドという蛋白が脳に溜まって認知機能障害をもたらすと考えられていますが、そのアミロイドを除去する働きを持った薬です。新しい薬ですので、副作用も心配です。また、高額な薬と予想されています。認知症の症状が出現する前に使用する薬なので、どのような検査をしてどう見つけていくか、明確な基準作り、そして検査できる医療機関の選定も重要になってきます。まだまだ課題は山積みですが、大きな期待を持って待たれる薬です。

・医療デジタル化が加速

紙の保険証が将来的には無くなってしまおうという内容は、以前お話ししました。その関連のお話しとして、薬局業界では、本年1月26日から、電子処方箋の運用が始まりました。紙の処方箋をデジタル化する動きです。徳島県での実際運用は、まだ先になりそうですが、患者さんの利便性は高まりそうです。

・コロナが第5類へ

2020年にコロナ禍に入りました。出口戦略を各方面が模索しています。政府は、新型コロナウイルスを感染症第5類に引き下げると発表しました（5月8日から）。季節性インフルエンザと同様の扱いになります。徳島県の感染者数は、3桁が続いていますが、ウィズコロナに政府が舵を切ったと言えます。マスクをはずすことに抵抗がある方は多いでしょう。段階的な緩和策が求められます。そして、対面とオンラインをうまく取り入れながら、さまざまな交流が活発化することを願いたいと思います。コロナ関連で言えば、本年1月6日から、葬儀に関するガイドラインが改定されました。コロナで亡くなくても普通の葬儀が可能になりました。納体袋に納める必要もないし、故人に触れることもできます。

・個別避難計画をすすめていきます

災害発生時に、高齢者や障害者等が円滑に避難できるように行動計画を策定する必要があります。個々におかれている環境が違うことから「個別」の避難計画を策定する必要があります。さまざまな災害が想定されますが、まずは南海トラフ発生時の対応について準備していきたいと思います。いつ、どこへ、どうやって避難するか、みなさんや避難支援者の方々と一緒に考えていきたいと思います。

本年もどうかよろしくお願い申し上げます。

(院長 笠松 哲司)



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP : <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393
FAX : 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信
No.37
令和5年2月

2023年に入り、既に1か月の時が過ぎました。日々、時間の速さを痛感します。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年1月10日、徳島赤十字ひのみね総合療育センター内に徳島県医療的ケア児等支援センターが開設されました。開設に向けて、皆様には在宅での生活状況など実態調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。少なからず、皆様のお声が反映されていることと思います。今後、地域の医療的ケア児等コーディネーターと支援センターが連動し、医療的ケア児やそのご家族が地域でも安心して暮らしていけるよう、支援が広がることを期待しています。県内の医療的ケア児等コーディネーター一覧は、徳島県のホームページよりご覧いただけます。

MEIS（医療的ケア児等情報共有システム）登録にご協力ください。

MEIS（医療的ケア児等情報共有システム）は、日常的に医療的ケアが必要なお子さまが、救急時や予想外の災害・事故に遭遇した時に、全国の医師・医療機関（救急医）に迅速に必要な患者情報を共有できるようにするためのシステムです。ご家族に、医療等に関する情報をスマホやPCから入力いただき、データベース化します。

厚生労働省のホームページからアクセスできます。

遅ればせながら、この度私も利用登録をしましたので、皆様のかかりつけ医として情報を確認・認証できるようになりました。処方薬や医療機器の設定などの情報も記載可能です。

災害時の備えの一環として、是非、皆様も利用登録をお願い致します。

申請はWEB、郵送、メールで申し込み可能です。ご希望の方は訪問時にお尋ねください。

（小児科 笠松 由華）



MEIS ご利用申し込みの手順（本人・家族用）にアクセスできます！

<https://meis.mhlw.go.jp/user/registration/care>



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP：<http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL：088-679-6393
FAX：088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信
No.37
令和5年2月

薬の流通不良について



普段利用されている調剤薬局の方から話を聞かれていたり、ニュースなどで多くの方がご存じだと思っておりますが、お薬の流通が悪い状況が続いています。

(解熱鎮痛剤に始まり、一部の漢方薬・鎮咳剤・アレルギー剤など・・・)

主な理由としては、コロナ感染者の増加により使われる量が増加したこと、また製造メーカー側の問題などがあり、当面この状態が続くといわれています。

必要な薬が必要な方に届くように、調剤薬局をはじめ、関係者の方々は努力されていますが、凶らずしもそういった場面に遭遇した時は、ご理解いただけたらと思います。

医療の在り方も変わりつつありますが、安心して過ごせる日々が早く戻ってくることを願います。

(薬剤師 宮田 郁香)

小さく生まれたり、病気や障がいと闘いながら大切に育てられている子どもたちの生活を、ほんの少しお手伝いさせてもらっています。

その中で、お母さんの工夫や手作り品に感心したり驚いたりすることが度々あります。私は得意ではありませんが物作りが好きなので、授乳クッションやエリザベスクッション(正式名称?)、カニューレベルトやスタイなどを作っています。貸出可能な型紙もありますので、ぜひお声掛け下さい。

こんなのがあったらいいのになぁ～!と思うものがあれば、一緒に考えて作ってみませんか?

(看護師 高橋 憲恵)



みなさん初めまして♪

昨年12月から事務職として勤めている出葉美香(でわみか)と申します!

高校一年生の双子(男女)の母です。医療事務は20年振りとなり、在宅医療はまだまだ勉強中です。在宅の事務は患者様やご家族、施設職員様と直接会って話をする機会は少なく、ほとんどが電話でのやり取りになりますが、相手の方の気持ちに寄り添えるような対応を心掛けていきたいと思っております。

新米ですので至らない点は多々ありますが、宜しくお願い致します。

子育てに追われる毎日ですが、楽しく働けるように頑張ります。

